

# 子どもの未来応援団報告書

表題：中高生を中心とした多世代の居場所づくり

学校・団体名：一般社団法人 こどもみらい舎

活動グループ名：UTプロジェクト

担当者・教諭名：小島亜矢子 齋藤俊介

活動人数：300名

## (1) 活動を始めた理由

一般社団法人こどものみらい舎が立ち上げ、JR木ノ下駅前にあるUTパレットを拠点として、地元の中高生を中心に多世代の居場所づくりを目指す活動しているのが「UTプロジェクト (Under the Tree PROJECT)」です。多様な人々がお互いの存在を認め合い、ひとりとひとりが触れ合って、繋がって、何かが生まれる場所「UTパレット」で、地域と世代が混ざり合い、こども真ん中をミニマムモデルで実現していくこと。

## (2) 活動内容・活動の写真 (カラー)





### (3) 活動結果

上伊那地域の小中高大生と大人が随時それぞれの「やりたいこと」のプロジェクトを組み、協働して、実現することができた。  
(年間プロジェクト数15以上)

特に複数の高校の生徒が、学校での探究学習の段階を踏まえ、地域で起こしたいアクションを実践する場として機能していることは、高校生にとっても、地域にとっても、大きな意義があるように感じた。進学後、就職後も、継続的に関わった若者が顔を出し、後輩を応援したり、交流したりする場になっている事は、地域活性化につながると思う。

#### 課題

運営に関わる費用は、団体が負担し、人的にもボランティアで関わっているため、運営が厳しい。その点で助成金はありがたい。